

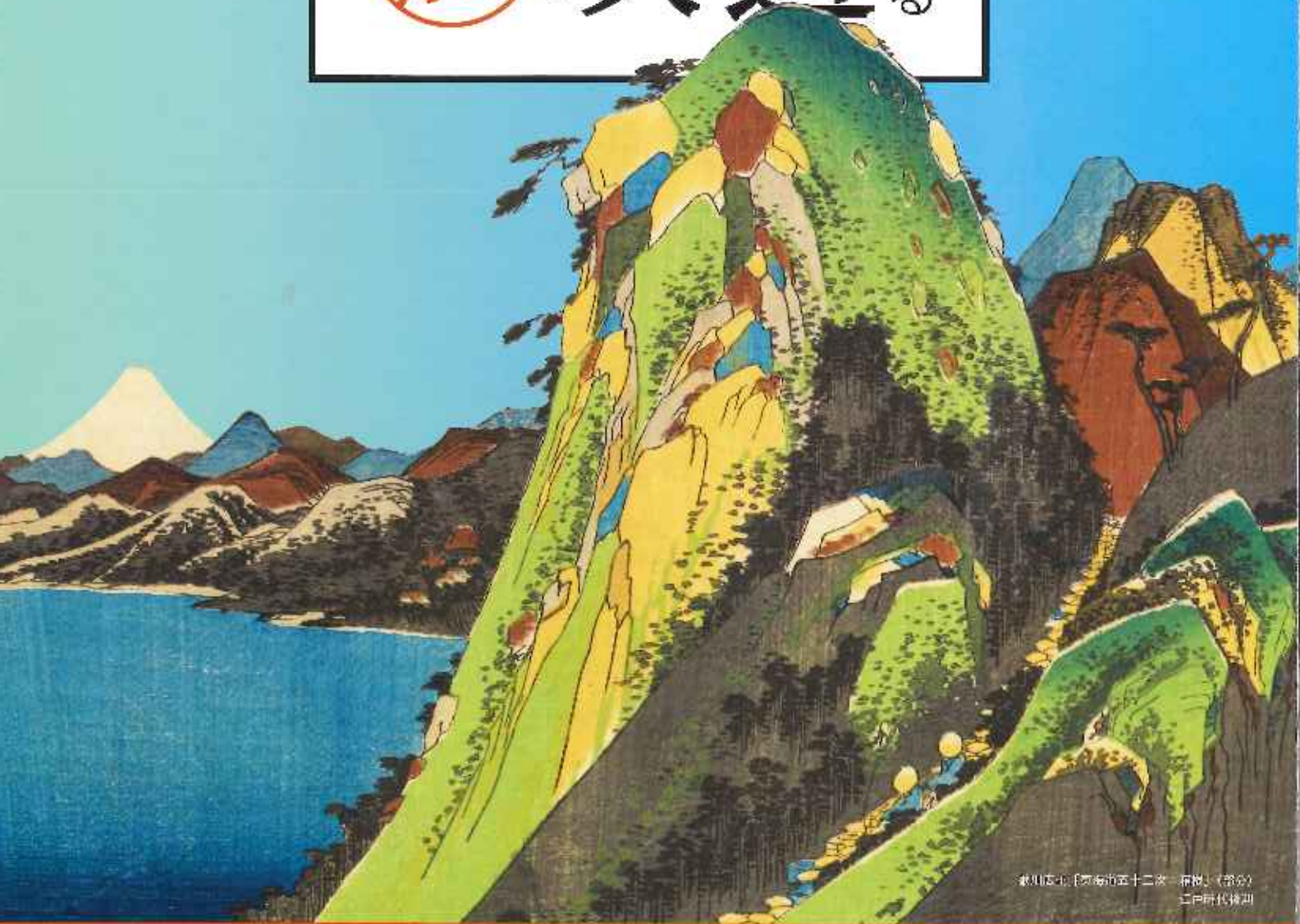
美術館で巡る

東海道五十三次

の
— 広重の版画を
中心に —

A Museum Journey: Traveling the Fifty-Three Stations of the Tokaido through Hiroshige's Prints

旅



秋川山 [東海道五十三次 宿所] (部分)
江戸時代後期

2016年12月23日(金・祝) ~ 2017年4月2日(日)

開館時間：午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

休館日：12月31日(土)、2017年1月1日(日)

入館料：一般・大学生 2,800円 小中高生 1,800円

※団体割引(10名以上)・障害者割引あり

※美術館ご利用の方は、駐車場・足湯入湯料無料

バス停「小涌園」より徒歩すぐ

〒250-0406 神奈川県足柄下郡箱根町小涌谷 493-1
TEL: 0460-87-3931 (代表) www.okada-museum.com

岡田美術館
OKADA MUSEUM OF ART

美術館で巡る 東海道 五十三次 の 旅

— 広重の版画を
中心に —

歌川広重（1797～1858）の保永堂版「東海道五十三次」は、53の宿場に日本橋（江戸）と三條大橋（京都）を加えた55図から成る浮世絵版画です。東海道を旅する人々や、その美しい風景を、季節や天候、時間の移ろいとともに描いた傑作として知られています。広重は生涯に20種を超える東海道シリーズを制作しましたが、中でも版元の保永堂（竹内孫八）が中心となって出版した「東海道五十三次」は爆発的な人気を集めました。

本展は、この保永堂版を一挙公開するとともに、東海道の宿場に関連する名所の美術をあわせて展示いたします。東海道第10の宿場であり、最大の難所として知られた箱根に位置する岡田美術館で、「東海道五十三次」と名所の旅をお楽しみください。

講演会

近世箱根の街道風景

2017年2月26日(日)
講師：大和田 公一（箱根関所所長）

広重と東海道

2017年3月19日(日)
講師：小林 忠（岡田美術館館長）

時間：午後1時～午後2時30分
会場：5階ホール
定員：80名
参加費：無料（要入館料）

— お申し込み方法 —
電話にてお名前・人数・ご連絡先をお知らせください。
定員に達し次第、応募を締め切らせていただきます。
電話番号：0460-87-3931

ギャラリートーク

・館長によるギャラリートーク
毎月第2水曜日開催
2017年1月11日、2月8日、3月8日

・学芸員によるギャラリートーク
2017年1月13日～3月31日の
毎週金曜日開催

いずれも午前11時～
申し込み不要・参加無料（要入館料）



歌川広重「東海道五十三次 日本橋」(朝之景)
江戸時代後期 (以下同じ)



歌川広重「東海道五十三次 小田原」(湯川)



歌川広重「東海道五十三次 箱根」(湯水園)



広重が箱根を描いた肉筆画



前田青華「真鶴之浜」
昭和44年(1969)



葛飾北斎「富嶽三十六景 神奈川沖浪裏」
江戸時代後期
※会期中、展示替えを行います



岡本秋村「孔雀図」
安政3年(1856)

伊勢物語で知られる古道



歌川広重「東海道五十三次 岡部」(宇津之山)



東海道五十三次奇談筆箱
江戸時代後期



歌川広重「東海道五十三次 京師」(三條大橋)



横山大観「皚皚一文字」大正15年(1926)【2階展示室】
長さ約9mの大作、新春特別公開!

常設展示のご案内

岡田美術館は全5階、展示面積約5,000㎡の館内に、常時約450点の美術品を展示しています。



5階展示室
重要文化財「木造菜師如来坐像」をはじめ、仏像や仏画、密教法具など祈りの世界をご覧いただけます。

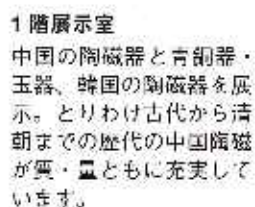


3階展示室
四季折々の画額を描いた全屏風などを展示しています。



2階展示室
当館で最も広い展示室で、古九谷、鶴島といった肥前磁器や野々村仁清、尾形乾山の京焼など日本のやきものをご覧いただけます。

重要文化財 尾形乾山「色絵箱田川文透彫反鉢」江戸時代中期



1階展示室
中国の陶磁器と青銅器・玉器、韓国の陶磁器を展示。とりわけ古代から清朝までの歴代の中国陶磁が質・量ともに充実しています。

「青花花清草文碗」景德鎮窯 明時代 成化年間

アクセス

〈電車・バスをご利用の場合〉

- | | |
|---------------|---|
| 新宿駅 から | 小田急線(特急ロマンスカー)→箱根湯本【約90分】
①伊豆箱根バス(のりば①)・箱根登山バス(のりば②)→小涌園【約20分】
②箱根登山鉄道→小涌谷【約35分】→伊豆箱根バス・箱根登山バス→小涌園【約2分】 |
| 東京駅 から | 東海道新幹線「こだま」→小田原駅【約35分】
→伊豆箱根バス(のりば⑤)・箱根登山バス(のりば③)→小涌園【約40分】 |
| 箱根駅 から | 施設めぐりバス→小涌園【約5分】 |

〈お車をご利用の場合〉 ※所要時間は、交通状況によって大きく異なります。
東名厚木IC→小田厚木道路→箱根IC→国道1号線→岡田美術館【約60分】
東名御殿場IC→国道138号線→宮ノ下→国道1号線→岡田美術館【約40分】

